毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
<p>5-イソシアナト-1-(イソシアナトメチル)-1,3,3-トリメチルシクロヘキサン</p>	<p>化学式 C₁₂H₁₈N₂O₂ 分子量 222.28 CAS No. 4098-71-9</p>	<p>原体及びこれを含有する製剤</p>	<p>(原体) 外観:無色～薄い黄色の液体 沸点:310℃ 融点:-60℃ 密度:1.058 g/cm³(20℃) 相対蒸気密度:7.67(空気=1) 蒸気圧:0.0635 Pa(20℃) 溶解性:水約15mg/L(23℃) エステル、ケトン、エーテル、芳香族及び脂肪族炭化水素と完全に混和 引火点:155℃ 安定性・反応性 水中で徐々に反応する。酸、アルコール、アミン、塩基、アミド、フェノール、メルカプタンと激しく反応し、中毒、火災及び爆発の危険をもたらす。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット 4,814 ~ 5,490 急性経皮毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット > 7000 急性吸入毒性 LC₅₀(mg/L(4hr)) ラット 0.031 (ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ あり 眼刺激性 ウサギ あり</p>	<p>ポリウレタン原料、接着剤、表面処理剤</p>

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-クロロピリジン	<p>化学式 C₅H₄ClN 分子量 113.54 CAS No. 109-09-1</p>	原体及びこれを含有する製剤	(原体) 外観:ピリジン臭の無色の液体 沸点:170℃ (760 mmHg) 融点:−46.5℃ 密度:1.205 g/cm ³ (15℃) 相対蒸気密度:3.93 (空気=1) 蒸気圧:2.18 mmHg 溶解性:水:27 g/L エタノール、エーテルに可溶 引火点:64℃ 安定性・反応性 ー	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 342 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ウサギ < 200 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット >0.472 ~ <1.18 (= >100ppm/4hr ~ <250ppm/4hr) (蒸気) 皮膚腐食性 ウサギ なし(強度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	ピリチオン(殺菌剤)の製造、ピリプロキシフェン等の殺虫剤の製造。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
(ジクロロメチル)ベンゼン	<p>化学式 C₇H₆Cl₂ / C₆H₅CHCl₂ 分子量 161.03 CAS No. 98-87-3</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観: 刺激臭のある無色の液体 沸点: 205℃ 融点: -17℃ 密度: 1.26 g/cm³ 相対蒸気密度: 5.56 (空気=1) 蒸気圧: 0.5 hPa (20℃) 溶解性: 水 ; 200mg/L (20℃)。アルコール、エーテルに混和。 引火点: 93℃ (c.c.) 安定性・反応性 水と反応し、塩化水素を生成。アルカリ金属、酸化剤と反応。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀ (mg/kg) マウス 2,460 急性経皮毒性 LD₅₀ (mg/kg) 知見なし 急性吸入毒性 LC₅₀ (mg/L (4hr)) マウス 0.18 (= 27ppm/4hr) <u>(蒸気)</u> 皮膚腐食性 ウサギ なし (重度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 軽度の刺激性</p>	ベンズアルデヒド及び塩化ベンゾイルの製造に使用、工業用中間体

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) 又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
(トリクロロメチル)ベンゼン	<p>化学式 $C_7H_5Cl_3$ / $C_6H_5CCl_3$ 分子量 195.47 CAS No. 98-07-7</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観: 刺激臭のある無色～黄色の液体 沸点: 221℃ 融点: -5℃ 密度: 1.4 g/cm³ (20℃) 相対蒸気密度: 6.8 (空気=1) 蒸気圧: 0.2 hPa (20℃) 溶解性: 水; 53 mg/L (5℃)、加水分解。アルコール、エーテルに混和。 引火点: 108℃ (c.c.) 安定性・反応性 水と反応し、塩酸と安息香酸を生成; 強酸化剤、アミン、軽金属と激しく反応。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀ (mg/kg) ラット 702 急性経皮毒性 LD₅₀ (mg/kg) ウサギ 4,000 急性吸入毒性 LC₅₀ (mg/L (4hr)) ラット 0.53 (=64 ppm/4hr) (蒸気) 皮膚腐食性 ウサギ あり(軽度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷</p>	塩化ベンゾイル、フッ化ベンゾイル等の工業用中間体の製造における中間体、これらの中間体は、医薬品、農薬、染料並びに紫外線吸収剤の合成に使用。

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) 又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
ビス(4-イソシアナトシクロヘキシル)メタン	<p>化学式 C₁₅H₂₂N₂O₂ 分子量 262.35 CAS No. 5124-30-1</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観:無色透明～薄い黄色の液体 沸点:251℃ 融点:19.5～21.5℃ 密度:1.07 g/cm³ (20℃) 相対蒸気密度:9.0(空気=1) 蒸気圧:2.13×10⁻⁵hPa (0.21 Pa) (25℃) 溶解性:水 緩徐な加水分解(半減期約2時間)。アセトンに可溶。 引火点:200℃ 安定性・反応性 水と反応、50℃以上で緩徐な重合。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット 9,900 急性経皮毒性 LD₅₀(mg/kg) ウサギ >10 g/kg 急性吸入毒性 LC₅₀(mg/L(4hr)) ラット 0.434 (ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ なし(中等度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 軽度の刺激性</p>	塗装剤及び接着剤の結合剤、硬化剤。ポリウレタン原料。エラストマー(台車の車輪及びベルトコンベアのベルト等)の生産に使用。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-ヒドロキシエチル=アクリレート	<p>化学式 C₅H₈O₃ 分子量 116.12 CAS No. 818-61-1</p>	原体及びこれを含有する製剤	(原体) 外観: 特徴的な臭気のある無色の液体 沸点: 210°C (1,013 hPa) 融点: -60.2°C 密度: 1.1 g/cm ³ (25°C) 相対蒸気密度: 4.0 (空気=1) 蒸気圧: 7.0 Pa (25°C) 溶解性: 水; 混和、1000 g/L (25°C)。通常の有機溶媒に溶解。 引火点: 101°C (c.c.) 安定性・反応性 自然重合	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 548 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ウサギ 154 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット 1.87~18.52 (ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ なし (軽度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	ポリマー製造のコモノマー、塗料及び接着剤等の樹脂改質剤、UV 硬化用反応性希釈剤

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) 又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-ヒドロキシプロピル=アクリレート	<p>化学式 C₆H₁₀O₃ / CH₂=CHCOOCH₂CH(CH₃)OH 分子量 130.14 CAS No. 999-61-1</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観:無色～明黄色の液体 沸点:77℃ (6.7 hPa) 融点: -30℃ [他のデータ: -60℃以下] 密度:1.05 g/cm³ (25℃) 相対蒸気密度:4.5 (空気=1) 蒸気圧:5 Pa (20℃) [他のデータ:23 Pa (25℃, est)] 溶解性:水;混和、1,000 g/L (25℃)。通常の有機溶媒に混和。 引火点:65℃(c.c.) [他のデータ:100℃(c.c.), 97℃(c.c.)] 安定性・反応性 加熱/光/過酸化物により重合の可能性;強酸/強塩基/強酸化剤/過酸化物と激しく反応。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット 1,290 急性経皮毒性 LD₅₀(mg/kg) ウサギ[*] 168 急性吸入毒性 LC₅₀(mg/L (4hr)) ラット >0.263mg/L/8hr (蒸気) 皮膚腐食性 ウサギ[*] あり 眼刺激性 ウサギ[*] 重篤な損傷</p>	熱硬化性塗料 (塗料樹脂:2液性塗料の硬化部位)、接着剤 (感圧粘着剤:粘着テープ)、繊維処理剤、コポリマーの改質剤

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
N-(2-アミノエチル)エタン-1,2-ジアミン	<p>化学式 C₄H₁₃N₃ / NH₂CH₂CH₂NHCH₂CH₂NH₂ 分子量 103.17 CAS No. 111-40-0</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観:特徴的な臭気のある無色～黄色の粘調な吸湿性液体 沸点:207℃ (常圧) 融点: -39℃ 密度:0.96 g/cm³ (20℃) 相対蒸気密度:3.56(空気=1) 蒸気圧:31 Pa (25℃) [他のデータ: 37 Pa (20℃)] 溶解性:水混和、1,000 g/L (25℃)。メタノール、アセトン、ベンゼンと混和、ヘプタンに不溶。 引火点:97℃ (c.c.) 102℃ (o.c.) 安定性・反応性 酸化剤、硝酸、有機ニトロ化合物と激しく反応。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット 1,080 急性経皮毒性 LD₅₀(mg/kg) ウサギ 1,090 急性吸入毒性 LC₅₀(mg/L(4hr)) ラット >2.6 (ミスト) 皮膚腐食性 <u>ウサギ</u> あり 眼刺激性 <u>ウサギ</u> 重篤な損傷</p>	<p>主に紙の湿潤強化剤、エポキシ樹脂硬化剤の合成原料。キレート剤、イオン交換樹脂、繊維処理剤、化粧品等の合成原料。</p>

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
エタン-1,2-ジアミン	<p>化学式 C₂H₈N₂ 分子量 60.12 CAS No. 107-15-3</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観:無色～黄色の液体</p> <p>沸点:117℃ 融点:10.9～11.1℃</p> <p>密度:0.899 g/cm³ 相対蒸気密度:2.07(空気=1)</p> <p>蒸気圧:12 hPa (20℃)、 17.06 hPa (25℃)</p> <p>溶解性:水:110 g/L (20℃)。 ベンゼンに可溶、エーテルに僅かに溶ける。エタノールと混和。</p> <p>引火点:33.9℃ (o.c.) 43.3℃ (c.c.)</p> <p>安定性・反応性 燃焼による分解で、窒素酸化物の有毒ガスを発生する。中位に強い塩基であり、有機塩素系化合物、強い酸化剤及び酸と反応する。 pH:11.8 (5 g/L)</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット 866</p> <p>急性経皮毒性 LD₅₀(mg/kg) ウサギ 560</p> <p>急性吸入毒性 LC₅₀(mg/L(4hr)) ラット 6.9 ~ 13.9 (蒸気)</p> <p>皮膚腐食性 ウサギ あり</p> <p>眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷</p>	キレート剤、エポキシ樹脂硬化剤、殺菌剤、繊維加工剤(防しわ剤、染料固着剤)、可塑剤、ゴム薬品合成原料

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
ジエチル＝スルフアート	<p>化学式 C₄H₁₀O₄S / (C₂H₅)₂SO₄ 分子量 154.18 CAS No. 64-67-5</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観:特徴的な臭気のある無色の油状液体、空気がとの接触により茶色に変色。</p> <p>沸点:209℃(分解) 融点:-25℃ 密度:1.17 g/cm³ (25℃) 相対蒸気密度:5.3(空気=1)</p> <p>蒸気圧:20 Pa (20℃)</p> <p>溶解性:水反応(7g/L,20℃;水溶液中(pH7,25℃)の半減期は1.7時間)。エタノール、エチルエーテルに混和。</p> <p>引火点:104℃(c.c.)</p> <p>安定性・反応性 加熱すると分解;アンモニア、強酸化剤、強塩基及び金属粉末と激しく反応;水と反応して硫酸及びエタノールを生成。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット 880</p> <p>急性経皮毒性 LD₅₀(mg/kg) ウサギ 706</p> <p>急性吸入毒性 LC₅₀(mg/L(4hr)) ラット 1.58 ~ 3.16 (ミスト)</p> <p>皮膚腐食性 ウサギ なし(強度の刺激性)</p> <p>眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷</p>	強力なアルキル化(エチル化)剤。フェノール、アミン及びチオール類のエチル化誘導体の調製に使用。染料、医薬品、農薬、ファインケミカル工業で広範囲に使用。第4級アンモニウム塩化合物の合成に使用。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
N, N-ジメチルプロパン-1, 3-ジアミン	<p>化学式 C₅H₁₄N₂ / (CH₃)₂NCH₂CH₂CH₂NH₂ 分子量 102.18 CAS No. 109-55-7</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観:アンモニア臭のある無色の液体</p> <p>沸点:135℃</p> <p>融点:-70℃</p> <p>密度:0.82 g/cm³ (20℃)</p> <p>相対蒸気密度:3.5(空気=1)</p> <p>蒸気圧:8 hPa (20℃) [他のデータ:1.3 kPa (30℃)]</p> <p>溶解性:水混和(20℃) アルコール、エーテルに可溶。</p> <p>引火点:35℃ (c.c.)</p> <p>安定性・反応性 水溶液は中程度の強さの塩基。強力な酸化剤、酸、酸塩化物、酸無水物と反応。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット 410</p> <p>急性経皮毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット >400 ~ <2,000 (実質 1,000 ~ 2,000)*¹</p> <p>急性吸入毒性 LC₅₀(mg/L(4hr)) ラット >4.31 (蒸気) (推定 24.8)*²</p> <p>皮膚腐食性 ウサギ あり</p> <p>眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷</p> <p>*1:1,000mg/kg で死亡例が見られなかった。 *2:LC₅₀は 10.0mg/L/4hr を上回るものと考えられた。</p>	結合剤、イオン交換物質、凝結剤(水処理)、化粧剤、洗濯・洗浄剤(ベタイン類)、ガソリン及び他の燃料添加物、ポリウレタン繊維及び潤滑剤、染料、農薬、写真及び織物工業で用いられる薬品等の生産中間体等。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
水酸化リチウム	$\text{Li}^+ \text{OH}^-$ <p>化学式 LiOH 分子量 23.95 CAS No. 1310-65-2</p>	原体及びこれを含有する製剤	(原体) 外観:無色～白色の吸湿性の結晶 沸点:924℃で分解 融点:422.83℃ (1013.25 hPa) 密度:2.54 g/cm ³ 相対蒸気密度:— 蒸気圧:— 溶解性:水;12.8g/100 mL (25℃)。エタノールに難溶。 引火点:— 安定性・反応性 24℃以上に加熱すると分解し、有毒ガスを発生。水溶液は強塩基性。酸と激しく反応。アルミニウム、スズ、亜鉛を腐食し、引火性/爆発性ガスである水素を発生。強力な酸化剤と反応。 pH:約 12 (50℃, 50 g/L)	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 210 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) 知見なし 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット 0.96 (ダスト) 皮膚腐食性 <i>in vitro</i> あり Corrositex™ 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	写真の現像液、アルカリ電池、他のリチウム塩の製造に使用。触媒、グリースの製造等にも使用。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
水酸化リチウム一水和物	$\text{Li-OH} \cdot \text{H}_2\text{O}$ <p>化学式 $\text{LiOH} \cdot \text{H}_2\text{O}$ 分子量 41.96 CAS No. 1310-66-3</p>	原体及びこれを含有する製剤	(原体) 外観:無色～白色の吸湿性の結晶 沸点:924℃(分解) 融点:450～471℃ 密度:1.51 g/cm ³ 相対蒸気密度:1.4(空気=1) 蒸気圧:— 溶解性:水:191 g/L (20℃) エタノールに微溶。 引火性及び発火性:不燃性 安定性・反応性 水溶液は強塩基性で、酸と激しく反応する。強酸化剤と反応する。	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット ♂ 491、♀ 368 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ウサギ* 200 mg/kg で死亡例はなく、3,000 mg/kg で前例が死亡。 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット >6.15(ダスト) 皮膚腐食性 <i>in vitro</i> あり Corrositex™ 眼刺激性 動物(種類不明) 重篤な損傷	リチウムイオン電池、ステアリン酸リチウム等のリチウム石けんの製造、グリース及び炭酸ガス吸収剤の製造に使用。

※ dou 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
1, 2, 3-トリクロロプロパン	<p>化学式 $C_3H_5Cl_3$ / $CH_2ClCHClCH_2Cl$ 分子量 147.43 CAS No. 96-18-4</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観: 特徴的な臭気のある無色の液体</p> <p>沸点: 156℃</p> <p>融点: -14℃</p> <p>密度: 1.39 g/cm³ (20℃)</p> <p>相対蒸気密度: 5.1 (空気=1)</p> <p>蒸気圧: 0.45 kPa (20℃) [他のデータ: 0.29 kPa (20℃), 0.49 kPa (25℃)]</p> <p>溶解性: 水; 1.8 g/L (20℃) エタノール、エチルエーテルに溶解。クロロホルムに混和。</p> <p>引火点: 73℃ (c.c.)</p> <p>安定性・反応性 アルカリ(土類)金属、酸化剤と激しく反応。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀ (mg/kg) ラット 190</p> <p>急性経皮毒性 LD₅₀ (mg/kg) ウサギ 880</p> <p>急性吸入毒性 LC₅₀ (mg/L (4hr)) ラット ♂ 6.99 (=1,140 ppm/4hr) (蒸気)</p> <p>皮膚腐食性 ウサギ なし(軽度の刺激性)</p> <p>眼刺激性 ウサギ 軽度の刺激性</p>	ポリスルフィド及びヘキサフルオロプロピレン等のポリマー製造の際の架橋剤。他の化学物質の合成中間体、溶剤、洗浄剤、剥離剤

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) 又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
二酸化アルミニウムナトリウム	Na^+ $\text{O}=\text{Al}^-\text{O}$ <p>化学式 AlNaO_2 分子量 81.97 CAS No. 1302-42-7</p>	原体及びこれを含有する製剤	(原体) 外観:斜方晶系、白色の吸湿性粉末又は粒状塊 沸点:— 融点:1,650℃ 密度:4.63 g/cm ³ 、> 1.5 g/cm ³ (20℃) 相対蒸気密度:— 蒸気圧:— 溶解性:水;易溶、水溶液は強塩基性。アルコールに不溶。 引火点:— 安定性・反応性 酸と激しく反応し、アルミニウム、スズ、亜鉛に対して腐食性。アンモニウム塩と反応し、火災の危険を発生。 pH>13.5	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) 知見なし 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) 知見なし 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) 知見なし 皮膚腐食性 ウサギ あり 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	サイズ剤(硫酸バンドと共用し中性サイジングを行うと、充填剤の歩留りが上がり永久紙が得られる。)、水道浄水用(硫酸バンドが節約できる。)、土壌硬化剤、セメント混合剤

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
N, N' -ビス(2-アミノエチル)エタン-1, 2-ジアミン	<p>化学式 C₆H₁₈N₄ 分子量 146.23 CAS No. 112-24-3</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観:黄色味をおびた油性の液体、僅かにアミン臭</p> <p>沸点:278℃ 融点:12℃</p> <p>密度:0.98 g/cm³ (20℃) 相対蒸気密度:5.05(空気=1)</p> <p>蒸気圧:0.013 mbar (20℃)、 15 mbar (50℃)</p> <p>溶解性:水;完全に混和する。エタノール、酸に可溶。</p> <p>引火点:135℃ (c.c.)</p> <p>安定性・反応性 強塩基性物質であり、酸と激しく反応。アルミニウム、銅、亜鉛を腐食。強酸化物と激しく反応し、火災・爆発を引き起こす。塗装、ゴム、プラスチックを侵す。 pH:10.7 (10 g/L)</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット 1,400</p> <p>急性経皮毒性 LD₅₀(mg/kg) ウサギ 1,720</p> <p>急性吸入毒性 LC₅₀(mg/L(4hr)) 知見なし</p> <p>皮膚腐食性 ウサギ あり</p> <p>眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷</p>	エポキシ樹脂硬化剤及びその中間体。製紙、繊維産業及び接着剤用助剤の合成試剤。アスファルト乳化剤中間体として使用。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
ホスホン酸	<p>化学式 H₃O₃P / HP(O)(OH)₂ 分子量 82.00 CAS No. 13598-36-2</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>(原体) 外観：白色の高吸湿性・潮解性結晶性塊</p> <p>沸点：180℃超で分解</p> <p>融点：約 73℃</p> <p>密度：1.65 g/cm³</p> <p>相対蒸気密度：2.8(空気=1)</p> <p>蒸気圧：<1 hPa (20℃)</p> <p>溶解性：水;非常によく溶ける、4,250 g/L (20℃)。アルコールに易溶。</p> <p>引火点：>100℃ (c.c.)</p> <p>安定性・反応性 酸化剤、強還元剤、熱と反応。空気中の酸素により酸化され、リン酸(H₃PO₄)を形成。</p>	<p>原体： 急性経口毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット 1,720</p> <p>急性経皮毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット >5,000</p> <p>急性吸入毒性 LC₅₀(mg/L (4hr)) ラット 2.06(ミスト)</p> <p>皮膚腐食性 ウサギ <u>あり</u> <u>In vitro EpiDerm™ あり</u></p> <p>眼刺激性 知見なし</p>	塩化ビニル安定剤、有機合成触媒、pH調整剤、ポリエステルフィルム表面处理剤、分析(水銀検出)、還元剤、亜リン酸塩製造(肥料等)。

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
レゾルシノール	<p>化学式 C₆H₆O₂ 分子量 110.11 CAS No. 108-46-3</p>	原体及びこれを含有する製剤(20%以下を含有するものを除く。)	<p>(原体) 外観:微白色のフレーク状又は粉末状固体 (20%水溶液)無色～薄黄色の溶液</p> <p>沸点:277.5°C (1,013 hPa) 融点:110°C 密度:1.278 g/cm³ (20°C) 相対蒸気密度:— 蒸気圧:0.065 Pa (25°C) 溶解性:水 717 g/L (25°C) 引火点:— 安定性・反応性 環境中の pH 及び温度条件下で容易に加水分解を受ける官能基を有さないため、加水分解は起こらないと予想される。 (10%水溶液)pH:4.5</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット 370</p> <p>急性経皮毒性 LD₅₀(mg/kg) ウサギ 2,830</p> <p>急性吸入毒性 LC₅₀(mg/L(4hr)) ラット >1.95(ミスト)</p> <p>皮膚腐食性 ウサギ なし(軽度の刺激性)</p> <p>眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷</p> <p>20%製剤: 眼刺激性 ウサギ 中等度の刺激性</p>	染料、化粧品、写真用試剤、紫外線吸収剤、ゴム・タイヤ及び木材用接着剤等の合成原料として使用。樹脂及びゴムの製造原料として使用。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又は LC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
<p>1-(3-クロロ-2-ピリジル)-4'-シアノ-2'-メチル-6'-(メチルカルバモイル)-3-[[5-(トリフルオロメチル)-2H-1,2,3,4-テトラゾール-2-イル]メチル]-1H-ピラゾール-5-カルボキサニリド</p>	<p>化学式 C₂₂H₁₆ClF₃N₁₀O₂ 分子量 544.88 CAS No. 1229654-66-3</p>	<p>原体及びこれを含有する製剤</p>	<p>(原体) 外観：ベージュ色粉末 (24℃) 沸点：測定不能(沸騰せずに230℃から分解) 融点：226.9～229.6℃ 密度：1.52 g/cm³ (20℃) 相対蒸気密度：— 蒸気圧：3.2×10⁻⁶ Pa (20℃) 4.6×10⁻⁶ Pa (25℃) 2.3×10⁻⁶ Pa (50℃) (いずれも外装法による) 溶解性：蒸留水 (pH 6.31)：1.2 mg/L (20℃)、 蒸留水 (pH 4, 7)：1.0 mg/L (20℃)、 蒸留水 (pH 9)：1.3 mg/L (20℃) 安定性：(熱)230℃から分解し始める。 反応性：—</p>	<p>原体： 急性経口毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット 雌 >2,000 急性経皮毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット 雄雌 >2,000 急性吸入毒性 LC₅₀(mg/L(4hr)) ラット 雄雌 >5.01(ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ なし(軽度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ なし</p>	<p>農薬(殺虫剤)</p>

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
4'-(シアノメチル)-2- -イソプロピル-5,5-ジ メチルシクロヘキサンカル ボキサニド	<p style="text-align: center;"> 化学式 C₂₀H₂₈N₂O 分子量 312.45 CAS No. 1857331-83-9 </p>	原体及びこれを 含有する製剤	(原隊) 外観:白色固体 沸点:— 融点:122~126°C 密度:— 相対蒸気密度:— 蒸気圧:— 溶解性:水;微溶(2 ppm 以 下)	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット >2,000 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット >2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット >5.06(ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ ¹ なし 眼刺激性 ウサギ ¹ 軽度の刺激性	歯磨き、洗口液 の口腔ケア用 品等の調合香 料の原料

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2, 3, 3, 3-テトラフルオロ -2- (トリフルオロメチル) プロパンニトリル	<p>化学式 C₄F₇N 分子量 195.04 CAS No. 42532-60-5</p>	原体及びこれを 含有する製剤	(原隊) 外観:無色気体 沸点: -4.7℃ 融点: - 密度: 1.35 g/mL (液体)、 8.11 g/L (気体、常 圧、25℃) 相対蒸気密度: - 蒸気圧: 230.6 kPa (25℃) 溶解性: 水; 272 ng/mL コーンオイル; 0.26 mg/mL 以下 オリーブオイル; 5.29 mg/mL 以下 安定性・反応性: 安定、通常条件では反 応しない。	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) 気体につき測定不能。 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) 気体につき測定不能。 急性吸入毒性 LC ₅₀ (ppm/4hr) ラット > 2,520 (ガス) 皮膚腐食性 気体につき測定不能。 眼刺激性 ウサギ なし	高圧絶縁トラン ス等、電気設備 の絶縁封入ガ ス

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) 又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。29

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
無水酢酸0.2%以下を含む製剤	<p>化学式 C₄H₆O₃ / (CH₃CO)₂O 分子量 102.09 CAS No. 108-24-7</p>	これを含有する製剤	<p>(原体) 外観: 刺激臭のある無色の液体 沸点: 139℃ 融点: -73℃ 密度: 1.08 g/cm³ (20℃) 相対蒸気密度: 3.5 (空気=1) 蒸気圧: 0.5 kPa (20℃) 溶解性: 水; 分解 (2.6 wt%, 20℃; 加水分解を伴う場合 120 g/L, 20℃) アルコール、エーテル、クロロホルムに可溶。 引火点: 49℃ (c.c.) 安定性・反応性 水と激しく反応し、酢酸と熱を生成。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀ (mg/kg) ラット 630 急性経皮毒性 LD₅₀ (mg/kg) ウサギ 4,000 急性吸入毒性 LC₅₀ (mg/L (4hr)) ラット 2.1 (蒸気) 皮膚腐食性 <u>ウサギ・ヒト あり</u> 眼刺激性 <u>ウサギ・ヒト 重篤な損傷</u> 0.2%製剤: 急性吸入毒性 LC₅₀ (mg/L (4hr)) ラット 7.3 (ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ なし (軽度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ なし</p>	脱水剤、中和剤

※ 急性毒性: 単回投与 (暴露) によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) 又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量 (濃度) を表し、投与 (暴露) された動物のうち50%が死亡する投与量 (濃度) を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-エチル-3,7-ジメチル-6-[4-(トリフルオロメキシ)フェノキシ]-4-キノリル=メチル=カルボナート	<p style="text-align: center;"> $C_{22}H_{20}F_3NO_5$ 分子量 435.39 CAS No. 875775-74-9 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観:綿状粉末 沸点:248.1°C(2.23 kPa)、 271~500°Cまでに分解(100.1~101.4 kPa) 融点:116.6~118.3°C 密度:0.3042 g/cm ³ (21°C) 蒸気圧:9.04×10 ⁻⁹ Pa (25°C) 溶解性:水;12.03 μg/L (20°C, pH7.51~8.95) シクロヘキサン>500 g/L(20°C) アセトン 373 g/L(20°C) 酢酸エチル 297 g/L(20°C) トルエン 283 g/L(20°C) メタノール 33.7 g/L(20°C) n-ヘキサン 11.1 g/L(20°C) 安定性:200°C以下で安定 反応性: 発熱開始温度(Ti');238.3°C 同上 (Tp);279.2°C 発熱量 ;76.4 J/g	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 50<LD ₅₀ ≤300 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 933.03 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット(♂) 0.67 (♀) 0.93 (ダスト) 皮膚刺激性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ -	農薬(殺虫剤)

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。